








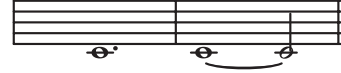
音の長ささと命令 音階のあとに続けます。(4については省略できます)

(16分音符)	(8分音符)	(4分音符)	(2分音符)	(全音符)
				
ド16 ド16 ド16	ド8 ド8 ド8	ド4	ド2	ド1


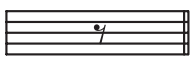



三連符(音符2つ分の長さ)に3つの音符が入るもの)の場合は、音を続けて [ ] で囲みます。

		
{ドドド}16 {ドレミ}16	{ドドド}8 {ドレミ}8	{ドドド}4 {ドレミ}4

付点は長さ半分を追加します。(右と左は同じ長さです)

		
ド4. ド4&8	ド2. ド2&4	ド1. ド1&2

休符の長ささと命令 休符は・であらわします。

(16分休符)	(8分休符)	(4分休符)	(2分休符)	(全休符)
				
・16	・8	・4	・2	・1

へ音記号の音階

	
ド レ ミ ファ ソ ラ シ	

実際の楽器で演奏するとき、へ音記号の音の高さはト音記号の音より1オクターブ低い音になります。メロディがト音記号の音階、伴奏がへ音記号の音階の楽譜を入力する場合、へ音記号の音階の方には、      をつけておきましょう。

この2つは同じ高さの音